

日本防菌防黴学会第50回年次大会
特別講演・教育講演・シンポジウム・基礎講座一覧

会期：令和5年8月29日（火）～ 30日（水）

会場：千里ライフサイエンスセンター（大阪府豊中市新千里東町1-4-2）

講演順が変更となる場合がございます。

8月29日（火）13:00～15:00（B会場 5階サイエンスホール）

コーディネーター：隈下 祐一（サラヤ（株））・松村 吉信（関西大学）

●シンポジウム1：新しい抗菌・抗ウイルス剤の特徴と実用化の可能性

1S1-Bp01 様々な白金錯体の開発とその抗菌効果（仮題）（30分）

三田 文雄（関西大学）

1S1-Bp02 次亜塩素酸ミストによる空間殺菌剤の可能性（30分）

石川 秀（鹿島建設（株））

1S1-Bp03 各種ウイルスに有効な薬剤とその活用（30分）

原田 裕（サラヤ（株））

1S1-Bp04 標的場所に噴霧してウイルスが存在すると光る試薬の開発（30分）

池袋 一典（東京農工大学大学院）

8月29日（火）15:00～17:00（B会場 5階サイエンスホール）

コーディネーター：枝川亜希子（（地独）大阪健康安全基盤研究所）・坂元 仁（関西大学）

●シンポジウム2：培養困難な微生物の最新研究

1S2-Bp01 培養困難な微生物へのアプローチ—VBNC、損傷菌、未培養微生物（50分）

西野 智彦（東京工科大学）

1S2-Bp02 精密ろ過フィルターを通り抜ける極小細菌を見る・知る・探る（50分）

中井 亮佑（産業技術総合研究所）

8月29日（火）13:00～15:00（C会場 6階 千里ルーム）

コーディネーター：伊藤 智（神戸学院大学）・横山 佳子（京都女子大学）

●シンポジウム3：嫌気性・微好気性細菌の生態と食品衛生

1S3-Cp01 クロストリジウム属菌の生態と食品衛生（25分）

三宅 真実（大阪公立大学大学院）

1S3-Cp02 ヘリコバクター・ピロリの生態（25分）

柴山 恵吾（名古屋大学大学院）

1S3-Cp03 *Campylobacter jejuni* の生存戦略（25分）

下畠 隆明（福井県立大学）

1S3-Cp04 カンピロバクター属菌の食中毒事例と予防（25分）

赤瀬 悟（東京都健康安全研究センター）

8月29日(火) 15:00~15:45 (C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター：泉 秀実（近畿大学）

●特別講演

1K-Cp01 HACCP制度下の微生物検査の考え方 (45分)

五十君靜信（東京農業大学）

8月30日(水) 9:30~12:00 (B会場 5階サイエンスホール)

コーディネーター：目片 秀明((株)マンダム)・宮島 誠(元・日油(株))

●シンポジウム4：ヒト常在菌叢と健康・疾患に関する研究の最前線

2S4-Ba01 アトピー性皮膚炎と皮膚常在菌叢 (25分)

松岡 悠美（大阪大学 IFRReC）

2S4-Ba02 抗菌ペプチドと皮膚常在菌叢 (25分)

富田 秀太（岡山大学病院）

2S4-Ba03 敏感肌と皮膚常在菌叢 (25分)

柴垣奈佳子((株)資生堂)

2S4-Ba04 尋常性ざ瘡(にきび)と皮膚常在菌叢 (25分)

赤座 誠文（日本メナード化粧品(株)）

2S4-Ba05 ヒト皮膚常在菌のIn vitro評価研究 (25分)

本山 ユミ（トヨタ自動車(株)）

8月30日(水) 13:00~13:45 (B会場 5階サイエンスホール)

コーディネーター：泉 秀実（近畿大学）・江口 陽子（近畿大学）・朝田 良子（大阪公立大学）

●教育講演

2L1-Bp01 微生物による食品の事故品・クレーム品発生事例とその対策 (45分)

久米田裕子(NPO法人力ビ相談センター)

2L1-Bp02 食の安全管理への予測微生物学の利用 (45分)

小関 成樹（北海道大学大学院）

2L1-Bp03 芽胞形成細菌の基礎知識 (45分)

高松 宏治（摂南大学）

2L1-Bp04 カンピロバクター食中毒の現状と課題 (45分)

中村 寛海((地独)大阪健康安全基盤研究所)

8月30日（水）9:30～12:00（C会場 6階 千里ルーム）

コーディネーター：石川誠也（（株）ニイタカ）・奥西 淳二（丸石製薬（株））

●シンポジウム5：AMR 対策の時代に注目される抗菌技術：耐性菌制御技術の基礎と最新情報

2S5-Ca01 薬剤耐性菌の今と対策に期待される抗菌剤および抗菌技術（45分）

澤井 淳（神奈川工科大学）

2S5-Ca02 バクテリアにおけるストレス耐性・抗菌剤耐性とその対応（45分）

松村 吉信（関西大学）

2S5-Ca03 古くて新しい抗菌技術 一バクテリオファージの利用－（30分）

江口 陽子（近畿大学）

2S5-Ca04 殺菌剤に代わる次世代微生物制御技術とその研究事例（30分）

濱田 昌子（小林製薬（株））

8月30日（水）13:00～14:30（C会場 6階 千里ルーム）

コーディネーター：桑名利津子（摂南大学）・白井 昭博（徳島大学大学院）・高橋 章（徳島大学）

●シンポジウム6：“光殺菌法の標準化の必要性”

2S6-Cp01 紫外線の特性を考慮した微生物に吸収される線量評価の必要性（20分）

秋吉 優史（大阪公立大学）

2S6-Cp02 光殺菌の波長依存性（20分）

馬渡 一諭（徳島大学大学院）

2S6-Cp03 流体工学からみた光殺菌の問題点と将来展望（20分）

高牟礼光太郎（名古屋大学）

2S6-Cp04 衛生微生物学的に健全な住環境構築に向けた分析評価法とその課題（20分）

丸山 史人（広島大学）

8月30日（水）14:30～16:00（C会場 6階 千里ルーム）

コーディネーター：宮島 誠（元・日油（株））・目片 秀明（（株）マンダム）

●シンポジウム7：微生物試験の今とこれから 一より速く、より安く、より正確に

2S7-Cp01 質量分析による微生物の同定－迅速性をどう活かすか（15分）

松山由美子（日本ベクトン・ディッキンソン（株））

2S7-Cp02 代替法による保存効力試験の迅速化－代謝活性測定法の活用（15分）

渡辺 舞（花王（株））

2S7-Cp03 微生物の試験迅速化における実施例と注意点（15分）

戸田 明序（メルク（株））

2S7-Cp04 ロボット活用によるラボラトリーオートメーション－省人化事例紹介（15分）

井戸本武士（（株）デンソーウェーブ）